

平成 29 年度 事業報告

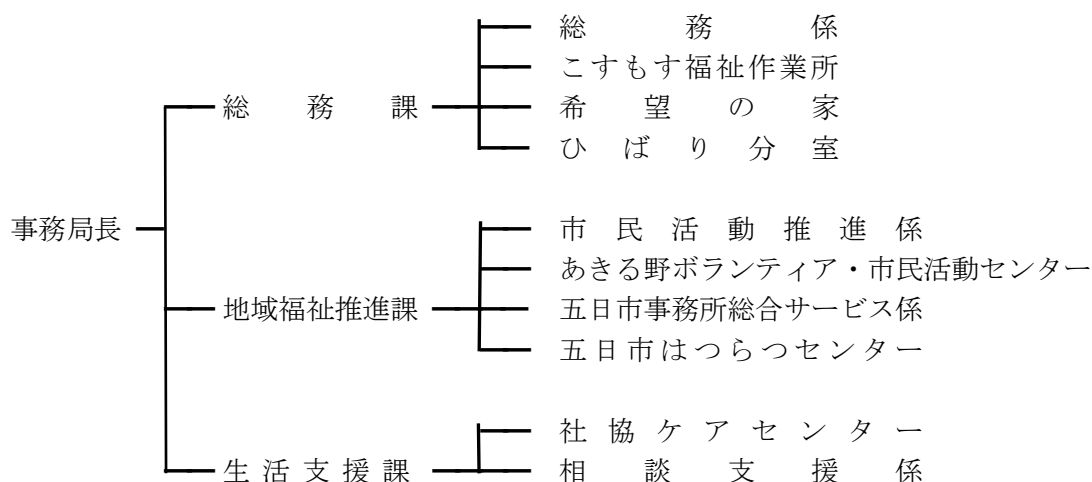
第 1 社会福祉事業（決算 P58）

1 地域福祉活動推進事業（決算 P69）

（1）法人運営事業

ア 組織運営事業

（ア）事務局組織図（平成 30 年 3 月 31 日）



（イ）会議の開催状況

a 理事会

第 1 回（平成 29 年 6 月 1 日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
専決第 1 号	専決処分した平成 29 年度第 1 回役員等選出委員会の報告及び同意について	同意
議案第 1 号	平成 28 年度事業報告・決算（計算書類及び財産目録）報告の承認について	承認
議案第 2 号	平成 29 年度定時評議員会の招集事項について	議決
議案第 3 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会顧問の選任について	議決
議案第 4 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会委員会委員の同意について	同意

第 2 回（平成 29 年 6 月 15 日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第 5 号	会長、副会長及び常務理事の選定について	選定
議案第 6 号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会委員会委員の同意について	同意
専決第 2 号	専決処分した平成 29 年度被表彰者の報告及び承認について	承認

第3回（平成29年10月18日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第7号	平成29年度第1回補正予算の承認について	承認
議案第8号	平成29年度第2回評議員会の招集事項について	議決

第4回（平成30年1月17日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第9号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会職員の給与に関する規程の一部を改正する規程について	承認
議案第10号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会再雇用職員就業規程の改正について	承認
議案第11号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会臨時職員、嘱託職員及び非常勤職員に関する規程の改正について	承認
議案第12号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会こすもす福祉作業所運営規程の改正について	承認
議案第13号	平成29年度あきる野市社会福祉協議会補正予算（第2号）について	承認
議案第14号	平成29年度第3回評議員会の招集事項について	議決

第5回（平成30年3月14日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第15号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会こすもす福祉作業所運営規程の改正について	承認
議案第16号	平成29年度あきる野市社会福祉協議会補正予算（第3号）について	承認
議案第17号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会平成30年度事業計画・予算の承認について	承認
議案第18号	平成29年度第3回評議員会の招集事項について	議決
議案第19号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会役員等の報酬等に関する規程の制定について	承認

b 評議員会

定時評議員会（平成29年6月15日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
専決第1号	専決処分した平成29年度第1回役員等選出委員会の報告及び同意について	同意
議案第1号	平成28年度事業報告・決算報告の承認について 平成28年度業務監査報告について	決議
議案第2号	社会法人あきる野市社会福祉協議会理事及び監事の選任について	決議

第2回評議員会（平成29年10月26日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第3号	平成29年度第1回補正予算の承認について	承認

第3回評議員会（平成30年1月25日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第4号	平成29年度第2回補正予算の承認について	承認

第4回評議員会（平成30年3月22日 秋川ふれあいセンター）

議案番号	件名	結果
議案第5号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会役員等の報酬等に関する規程の制定について	承認
議案第6号	平成29年度あきる野市社会福祉協議会補正予算（第3号）の承認について	承認
議案第7号	社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会平成30年度事業計画及び予算の承認について	決議

c 三役会（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日	内容
第1回	5月25日	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について
第2回	10月12日	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について
第3回	平成30年 1月12日	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会報・評議員会報告事項について
第4回	3月7日	① 理事会・評議員会提出議案について ② 理事会・評議員会報告事項について ③ 東京都共同募金会あきる野地区協力会について

d 監査（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日	内容
内部監査	5月24日	平成28年度事業報告及び決算監査

e 財政委員会（秋川ふれあいセンター）

区分	実施日	内容
第1回	8月3日	① 副委員長の選任について ② 平成29年度社協会員募集について ③ 平成29年度歳末たすけあい・地域福祉募金について ④ 第22回福祉バザーへの参加協力について

f 地域福祉活動推進委員会（秋川ふれあいセンター）

区 分	実 施 日	内 容
第1回	7月13日	① 委員の委嘱 ② 地域福祉活動推進委員会所掌事業について ③ 平成29年度ボランティア・市民活動事業費助成金交付審査について
第2回	平成30年 3月7日	① 平成29年度地域福祉活動推進委員会所掌事業進捗状況について ② 平成30年度地域福祉活動推進委員会所掌事業計画（案）について

g 広報委員会（秋川ふれあいセンター）

区 分	実 施 日	内 容
第1回	5月30日	① 第134号の反省について ② 第136号の発行について
第2回	7月13日	① 第136号の反省について ② 第137号の発行について
第3回	9月21日	① 第137号の反省について ② 第138号の発行について
第4回	11月20日	① 第138号の反省について ② 第139号の発行について
第5回	平成30年 2月2日	① 第139号の反省について ② 第140号の発行について
第6回	3月13日	① 第140号の反省について ② 第141号の発行について

(ウ) 連絡・調整等

区 分	実施日等	内 容
町内会・自治会連合会	通 年	社協事業（行事等）のお知らせと協力をお願い ① 日赤社資 ② 社協会費 ③ 赤い羽根共同募金 ④ 歳末たすけあい・地域福祉募金 ⑤ ふれあい福祉委員会 ⑥ 福祉バザー
民生委員協議会	通 年	社協事業（行事等）のお知らせと協力をお願い ① 生活福祉資金 ② 成年後見推進事業 ③ 災害ボランティア養成講座 ④ 福祉バザー
東京都社協会長・事務局 局長会	通 年	① 東社協評議員会・事務局長会に出席 ② 東社協及び都内区市町村社協との連絡・調整
都内社協職員連絡会	通 年	① 区市町村社協職員連絡会の事業計画及び予算の検討 ② テーマ別研究会、職員交流会等への出席
社協西多摩ブロック 会長・事務局長会	通 年	① 社協西多摩ブロック（青梅市、福生市、羽村市、あきる野市、日の出町、瑞穂町、奥多摩町、檜原村）の会長・事務局長会及び研修会を開催 ② 社協西多摩ブロックの情報交換

区 分	実施日等	内 容
社協西多摩ブロック職員連絡会 西多摩ブロック障害者施設連絡会	通 年	① 社協西多摩ブロック職員連絡会の運営委員会への出席、事業計画及び予算の検討 ② ボランティア担当者会議への出席 ③ 生活福祉資金担当者会議への出席 ④ 地域福祉権利擁護事業担当者会議への出席 ⑤ 総務担当者会議への出席 ⑥ 学習会・交流会への参加 ⑦ 西多摩ブロック障害者施設連絡会幹事会への出席、施設交流会及び学習会へ参加
寄付金(物品)等の收受	通 年	用途を指定しない寄付金(一般寄付)は、社協の福祉事業へ充当し、寄付物品は福祉施設等へも配分 寄 附 金： 56件 5,459,168円 寄付物品：111件

(エ) 社協会員(会費)の募集

- a 個人会員会費 1口500円として世帯単位
- b 団体会員会費 1口2,000円(福祉施設会員は1口5,000円)として事業所単位
- c 実 績 10,915,262円
- 個人会員 7,595,262円 15,762世帯
- 団体会員 3,320,000円 755団体

イ 調査・研究事業

(ア) 西多摩ブロック社協役員研修会

実施日等 平成29年7月4日 奥多摩町福祉会館 1階 集会室
内 容 講演会「地域で防ぐ消費者トラブル」
講 師 全国消費生活相談員会 鈴木 伸子 氏

(イ) 西多摩ブロック社協会長・事務局長研修会

実施日等 平成29年11月9日～11月10日 静岡県伊東市
内 容 講演『我が事・丸ごと』地域共生社会づくりをどう受け止めるか
講 師 東京都社会福祉協議会 地域福祉部長 川井 誉久 氏

(ウ) 職員研修

東京都認定調査員新規研修、防火・防災管理講習、地域福祉権利擁護事業新任専門員業務担当者研修会、養護者による高齢者虐待対応研修、地域福祉権利擁護事業新任生活支援員研修会、地域コーディネート力強化セミナー、東京都地域包括支援センター初任者研修、区市町村社協運営管理研修(改正個人情報保護法に関する研修)、権利擁護テーマ別実践研修、地域包括ケアセミナー、西多摩在託医療講座、生活支援コーディネーター養成研修、意思疎通支援事業関係職員向け研修、東京都主任介護支援専門員更新研修、生活福祉資金担当職員実務研修会(教育支援資金)、介護サービス事業管理者高齢者権利擁護研修、地域福祉権利擁護事業研修(地権事業に係わる法律の基礎知識)、地域福祉権利擁護事業現任生活支援員研修会、認知症初期集中支援チーム研修、西多摩医師会在宅医療講座、ケアマネジメントの質の向上研修会、副安全運転管理者講習、中堅職員重点テーマ強化研修、チームリーダー研修、ビル衛生管理講習会、福祉用具・住宅改修研修(福祉用具利用のためのアセスメントとプランニング)、生活支援コーディネーター支援のための現場見学会、区市町村苦情対応機関専門研修(精神疾患のある利用者への対応について)、キャラバンメイ

ト養成研修、成年後見制度活用講座、地域福祉権利擁護事業専門員フォローアップ研修、防災安心安全地域委員会視察研修、「我が事・丸ごと」で考える社協職員の役割、サービス管理責任者研修（就労分野・介護分野）、手話通訳委派遣コーディネーター担当者研修、都内区市町村社協職員基礎研修、東京都主任介護支援専門員研修、東京都介護支援専門員研修Ⅰ、支援者のための成年後見制度活用講座、東京都相談支援従事者初任者研修、東京都障害者通所活動施設職員研修会（これからの生活を考えた個別支援計画）、緊急事務管理要領視察、社会福祉士実習指導者講習会、区市町村職員等高齢者権利擁護研修、福祉事業者における権利擁護・苦情対応研修、管理職員研修（福祉職員職務階層別研修）、成年後見制度推進機関テーマ別会議（親族後見人への支援）、障害者施設歯科保健研修会、首都直下地震時の災害ボランティア活動連携訓練

ウ 普及宣伝事業

(ア) 広報活動

広報紙「あいネットあきる野」の発行

発行日等	内 容
第134号 (5月15日)	① 平成29年度社協会員募集 ② 平成29年度新規事業紹介、あきる野市高齢者クラブ 連合会新会長の紹介、あきる野市ダンススポーツ連盟寄附報告 ③ 夏！体験ボランティア案内、チャリティゴルフ報告、演芸ボラン ティア発表会案内、寄付者報告 ④ 介護教室、専門員相談会、成年後見制度連続講座、配食利用希望者 募集、災害ボランティア養成養成講座、地域にズームイン
第135号 (6月1日) 夏ボラ特集号	① 2017夏！体験ボランティア参加者募集 ②～④ 分野別活動先77施設・団体におけるプログラムの紹介
第136号 (7月15日)	① 事業報告・決算報告、職員募集 ② 組織改正報告（受験生チャレンジ、専門員相談会、親族等後見人連 絡会） ③ グラウンドゴルフ大会報告、あきる野市社会福祉協議会新役員紹 介、有償家事援助サービス、日本赤十字社活動資金協力報告、寄附 者報告 ④ 親子バスレクリエーション参加者募集、子育て防災講座、チャリテ ィゴルフ大会参加者募集、グリーンボランティア紹介、熱中症予防 の栄養管理講座、地域にズームイン
第137号 (9月15日)	① 第22回福祉バザー開催案内 ② 職員募集、共同募金（募金協力のお願ひ、地域配分申請受付） ③ 平成29年度表彰者紹介、夏！体験ボランティア報告、寄附者報告 ④ 子育て応援サロン参加者募集、サンタボランティア募集、子育て応 援講座、介護教室、成年後見制度専門相談会、地域にズームイン

発行日等	内 容
第138号 (11月15日)	<ul style="list-style-type: none"> ① 歳末たすけあい・地域福祉活動募金のお願い、歳末募金の使い道紹介（ふれあい福祉委員会活動、ふれあいサロン活動、ボランティア活動） ② 地域での「つながり」を広げよう、生活支援コーディネーター事業紹介 ③ 福祉バザー報告、チャリティゴルフ大会報告、エイジレスライフ表彰、あきる野市高齢者クラブ連合会文化展、遺族会追悼式、寄付者報告 ④ サンタクロースボランティア希望家庭募集、ふれあいクリスマス会案内、成年後見制度専門相談会、介護教室、男の料理教室参加者募集、地域にズームイン
第139号 (平成30年 1月15日)	<ul style="list-style-type: none"> ① ボランティア活動、家事援助協力員募集、会長新年挨拶 ② 災害ボランティアセンターPR活動紹介、バザー収益金寄附報告、JA秋川おもいやり貯金寄附報告、東京都社会福祉大会報告、寄付者報告、職員募集 ③ 社協会員加入のお礼、社協団体会員加入事業所一覧 ④～⑥ 社協団体会員加入事業所一覧 ⑦ 社協運営障がい3施設合同作品展紹介 ⑧ 調理ボランティア養成講座、成年後見制度専門相談会、チャリティゴルフ大会参加者募集、介護教室、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金お礼、地域にズームイン
第140号 (3月15日)	<ul style="list-style-type: none"> ① 障がい者3施設紹介 ② ふれあい福祉委員会活動報告 ③ ボランティア助成金報告、あきる野市高齢者連合会歳末たすけあい募金の寄附報告、地域ぐるみ支えあい協議体フォーラムの報告、寄付者報告、団体会員追加加入事業所紹介、 ④ 日本赤十字社活動資金協力のお祝い、介護支援ポイント制度事業紹介、成年後見制度専門相談会、地域にズームイン

(イ) 産業祭への出展

社会福祉協議会の事業のPRのため産業祭へ出展し、社協リーフレット等を配布した（平成29年11月11日（土）～12日（日））。

エ 援護事業

災害見舞金支給規程に基づき、被災者に対し見舞金を贈った。

火災により居宅が全焼（1件）20,000円

オ その他の事業

相談援助実習の受入れ

社会福祉の発展及び福祉人材の育成に寄与することを目的として、大学等の学生に社会福祉士資格取得のための相談援助実習を実施し、各事業で受入れを行った。

実施期間 平成29年6月15日（木）～6月30日（金）

平成30年2月 6日（火）～2月16日（金）

実習人数 2名（NHK学園、白梅学園大学 各1名）

(2) 地域福祉事業

ア 小地域福祉活動事業（ふれあい福祉委員会事業）

(ア) ふれあい事業の推進

a 関係機関等との連絡調整

ふれあい福祉委員会、町内会・自治会及び民生委員・児童委員等による地域のた

すけあい活動を推進するための連絡調整を行った。

b 職員の地区担当制

ふれあい福祉委員会・ふれあいサロンの支援・連携強化及び地域の福祉課題把握をより一層推進するため、ふれあい福祉委員会連絡協議会の地区分けに応じ、担当者の配置を行った。

また、担当職員が地域へ顔の見える存在となるよう各福祉委員会及びサロンを訪問し、各活動に同行及び参加し、地域の福祉課題の把握に努めた。

(イ) ふれあい福祉委員会運営事業

a ふれあい福祉委員会への助成金交付

ふれあい福祉委員会が行う、声かけ・見守り活動等の地域福祉活動を支援し、組織の育成を図るため助成金を交付した。

① 交付委員会数 82委員会

② 交付金額 4,989,954円

b ふれあい福祉委員会連絡協議会の会議

ふれあい福祉委員会活動の情報交換及び協議検討を行った。また、各福祉委員会の代表者から選出された18名による地区代表者会議は各委員会活動等の状況を把握し、課題等の協議・検討を行い全体会議又は地区会議に報告した。

① 正副会長会議

第1回 平成29年5月19日(金) 秋川ふれあいセンター

全体会議の報告、第1回地区会議の実施、ふれあい福祉委員名簿の更新、正副会長会議開催日程の確認、第66回東京都社会福祉大会における表彰候補者の推薦等について

第2回 平成29年7月14日(金) 秋川ふれあいセンター

第1回地区会議の報告、第66回東京都社会福祉大会における表彰候補者の推薦報告、地区研修会の実施、第22回福祉バザーの実施等について

第3回 平成29年11月14日(火) 秋川ふれあいセンター

第22回福祉バザーの報告、第66回東京都社会福祉大会における表彰候補者の推薦結果報告、第2回地区会議の実施、ふれあい福祉委員会引継ぎ事務、あきる野市地域ぐるみの支えあい協議体への委員選出等について

第4回 平成30年3月9日(金) 秋川ふれあいセンター

第2回地区会議の報告、平成30年度事業計画・予算、全体会議の実施、手引きの改訂等について

② 地区代表者会議

第1回 平成29年5月26日(金) 秋川ふれあいセンター

平成28年度事業・活動報告・決算、平成29年度事業・活動計画、第1回地区会議の実施、ふれあい福祉委員名簿の更新、地区代表者会議開催日程の確認、第66回東京都社会福祉大会における表彰候補者の推薦等について

第2回 平成29年7月21日(金) 五日市地域交流センター

第1回地区会議の報告、第66回東京都社会福祉大会における表彰候補者の推薦報告、地区研修会の実施、第22回福祉バザーの実施等について

第3回 平成29年11月21日(火) 秋川ふれあいセンター

第22回福祉バザーの報告、第66回東京都社会福祉大会における表彰候補者の推薦結果報告、第2回地区会議の実施、ふれあい福祉委員会引継ぎ事務等について

第4回 平成30年3月15日(木) 五日市地域交流センター

第2回地区会議の報告、平成30年度事業計画・予算、全体会議の実

施、手引きの改訂等等について

- ③ 全体会議
平成29年4月14日（金） 秋川ふれあいセンター
組織と活動内容の説明及び事務手続きについて
- ④ 地区会議
第1回 意見交換「住民の困りごとについて」
東秋留地区 平成29年7月6日（木） 東部図書館エル
西秋留地区 平成29年7月20日（木） 千代里会館
多 西地区 平成29年6月20日（火） 秋川ふれあいセンター
増 戸地区 平成29年7月12日（水） 五日市ファインプラザ
五日市地区 平成29年7月7日（金） 五日市地域交流センター
戸倉・小宮地区 平成29年6月21日（水） 五日市地域交流センター
第2回 意見交換「2年間の振り返りについて」
東秋留地区 平成30年2月7日（水） 東部図書館エル
西秋留地区 平成30年2月9日（金） 千代里会館
多 西地区 平成30年2月13日（火） 秋川ふれあいセンター
増 戸地区 平成30年2月2日（金） 五日市ファインプラザ
五日市地区 平成30年2月6日（火） 五日市地域交流センター
戸倉・小宮地区 平成30年2月15日（木） 小宮会館

c ふれあい福祉委員会連絡協議会の研修

ふれあい福祉委員会活動の充実と資質向上のため研修会を実施した。研修の企画に当たっては、ふれあい福祉委員会連絡協議会の事務局として、ふれあい福祉委員が主体的に研修できるよう支援した。

- ① 地区研修
東秋留地区 平成29年11月17日（金） 秋川ふれあいセンター
内 容 『住民との上手な接し方のヒント ～傾聴について学ぼう～』
講 師 山田豊吉氏 NPO法人ホールファミリーケア協会事務局長
西秋留地区 平成29年11月16日（木） 千代里会館
内 容 『認知症の理解と対応のポイント ～認知症サポーター養成講座～』
講 師 大矢枝里子氏 五日市はつらつセンター職員
多 西地区 平成29年11月14日（火） 秋川ふれあいセンター
内 容 『詐欺にあわない地域づくり ～消費生活被害の実態と予防～』
講 師 高崎美代子氏 （公社）全国消費生活相談員協会会員
増 戸地区 平成29年11月10日（金） 五日市ファインプラザ
内 容 『住民との上手な接し方のヒント ～傾聴について学ぼう～』
講 師 山田豊吉氏 NPO法人ホールファミリーケア協会事務局長
五日市地区 平成29年11月9日（木） 五日市地域交流センター
内 容 『認知症の理解と対応のポイント ～認知症サポーター養成講座～』
講 師 立野麻衣子氏 五日市はつらつセンター職員
戸倉・小宮地区 平成29年12月5日（火） 五日市地域交流センター
内 容 『住民との上手な接し方のヒント ～傾聴について学ぼう～』
講 師 山田豊吉氏 NPO法人ホールファミリーケア協会事務局長

イ ふれあいサロン支援事業

(ア) サロン設置支援

市内における在宅福祉の充実を図るため、意欲ある住民自身の申請により、交流やふれあいの場を設け、高齢者、障がい者及び子育て中の親等が地域の中で孤立することを防ぐためのサロン設置を支援した。

- a 登録サロン数 24サロン

- b サロン内訳 高齢者関係19サロン、子育て関係5サロン
- (イ) 登録サロン助成金交付（1期～6期）
 - ふれあいサロンの自主的な運営支援と活動促進のために、登録サロンの申請により助成金を交付した。
 - a 延べ交付サロン数 299サロン（1期平均49.9サロン）
 - b 助成金交付金額 576,400円（1サロン平均1,928円）
- (ウ) ふれあいサロン連絡会
 - 日時 平成29年4月11日（火）午前10時～11時25分
 - 場所 秋川ふれあいセンター 2階会議室
 - 内容 ふれあいサロン活動の事務手続き、保険について
ふれあいサロン活動の課題についての情報交換
 - 参加者 15サロン 17名
- (エ) ふれあいサロンの運営
 - ふれあいサロンの啓発、参加者相互の交流及び地域におけるサロン新設等を支援することを目的に、誰もが安心して参加できるモデルサロンの運営を行った。
 - a 子育て応援サロンの開催
 - 子育て支援ボランティア養成講座修了者等の協力により、子育て中の親が孤立、孤独とならないよう、集いの場としてモデルサロンを開催した。
 - 実施回数 12回、参加人数 92組195名の親子

ウ 親子バスレク事業

ひとり親家庭や障がい児（者）のいる家庭は、日頃、遠方への外出が比較的困難であるとの考えから、親子の交流、思い出作りの機会、世帯間の交流を促進する機会を提供することを目的に、親子バスレク事業を実施した。

- 実施日 平成29年9月2日（土）
- 場所 東京ディズニーランド
- 参加者 (ア) ひとり親家庭 15世帯、33名
(イ) 障がい児（者）家庭 12世帯、35名

エ 高齢者クラブ支援事業

市内45の単位クラブで組織する、あきる野市高齢者クラブ連合会（あ高連、会員数3,143名）の事務局を担当した。毎月開催される三役会・理事会をはじめ、地域の清掃等をする社会奉仕活動、会員相互の親睦を図る親睦旅行、参加者600名を超すグラウンドゴルフやゲートボール・輪投げ等の健康増進活動、広報活動、友愛活動、女性委員会活動等を支援した。その他、あきる野市や東京都老人クラブ連合会等関係機関との連絡調整に関わる事務を行った。また、会員増強を目的に、あ高連パンフレットを作成し町内会・自治会へ回覧した。

オ 福祉理容サービス事業

寝たきりや障がいなどの理由で外出困難な方を対象に、理容券を発行（基本発行券1枚1,500円、追加発行券1枚3,000円）し、「あきる野市福祉理美容の会（登録者9名）」の協力を得て、自宅訪問により理美容を実施した。

- (ア) 理容券発行実績
 - 申込件数 35件、基本発行枚数 97枚、追加発行枚数 24枚
- (イ) 使用枚数
 - 基本発行券 78枚、追加発行券 15枚

カ 福祉用具貸出事業

地域福祉の向上を図ることを目的として、市内に住所を有する個人及び団体を対象に、在宅介護、学校での福祉教育（授業）、福祉施設や町内会・自治会等の行事、及びボランティア団体の活動等への福祉用具等の貸出を実施した。

(ア) 利用実績

貸出件数 249件 (うち、五日市事務所受付分 26件)

(イ) 貸出内容

介護194件 (うち、五日市事務所受付分 26件)、学校授業4件、地域活動24件、ボランティア団体活動3件、当事者団体活動1件、福祉施設・事業所事業23件

キ ふれあいクリスマス会事業

秋川流域の障がい児(者)相互やボランティア等との交流を図り、障がい児(者)の社会参加への一助とすることを目的に、秋川流域社会奉仕団体等により組織された秋川流域ふれあいクリスマス会2017実行委員会に対し経費の一部を助成した。

なお、日の出町社協及び檜原村社協と協働で事務局を担当した。

日 時 平成29年12月2日(土)午後2時30分～5時00分

会 場 秋川ふれあいセンター

来場者数 500名 (うち、障がい者240名)

実行委員会 第1回 平成29年8月1日(火)

第2回 平成29年9月20日(水)

第3回 平成29年11月20日(月)

3) 在宅福祉事業

ア 家事援助サービス事業

高齢者や障がい者及びひとり親家庭等で、家事援助を必要とする世帯に有料でサービスを提供した。

(ア) 利用状況

区 分	利用者 (名)	延べ利用回数 (回)	延べ利用時間 (時間)
4月	35	116	179.5
5月	38	124	189.5
6月	34	120	182.5
7月	37	109	174.0
8月	35	111	174.5
9月	34	115	178.0
10月	33	113	176.0
11月	36	102	158.0
12月	34	102	165.5
1月	33	89	138.0
2月	29	92	142.5
3月	26	100	156.5
合 計	404	1,293	2,014.5
月平均	33.7	107.8	167.9

※参考 前年度の合計利用者数 425人(平均35.4人)、
同延べ利用回数 1,252回(平均104.3回)、
同延べ利用時間 1,914時間(平均159.5時間)

(イ) 協力員連絡会

a 第1回協力員連絡会

実施日 平成29年11月1日(水)

内 容 「認知症の方とのコミュニケーションの取り方」

講 師 医療法人財団暁あきる台病院の松波希代子氏

参加者 協力員 11名

イ 移送サービス事業

高齢者や障がい者等で公共交通機関等の利用による移動が困難な方に、本会の車両を利用して有料でサービスを提供した。

なお、本事業は、道路運送法第79条の2（福祉有償運送に関する許可）に基づき、3年ごとに多摩地区運営協議会の審査を得た後、国土交通省に申請を行い、事業を実施しているが、平成29年度は有効期間満了にともない、更新登録の申請を行った。

（有効期間 平成29年9月27日～平成32年9月26日）

（ア）利用状況

区 分	利用者 (名)	延べ利用回数 (回)	延べ利用時間 (時間)
4月	48	212	256.0
5月	48	200	243.0
6月	48	214	251.5
7月	50	180	202.0
8月	57	221	254.0
9月	51	202	224.5
10月	55	212	260.0
11月	51	212	233.5
12月	47	202	222.5
1月	54	195	219.0
2月	56	204	220.5
3月	58	215	250.5
合 計	623	2,469	2,837.0
月平均	51.9	205.8	236.4

※参考 前年度の月平均利用者数 50.8人、同延べ利用回数 3,062回、同延べ利用時間 3,570.0時間

（イ）協力員連絡会

a 第1回協力員連絡会

実施日 平成29年10月3日（火）

内 容 前半 交通安全講習として、1台につき3~4人が、実際に路上に出て交代で運転し、お互いの運転を確認し合った。

後半 前半の路上運転の振り返りと、今後の移送サービスについての意見交換を行った。

参加者 協力員 15名

ウ ふれあい食事サービス事業

（ア）ふれあい食事サービス

70歳以上の単身、高齢者世帯、これに準ずる世帯、障がい及び認知症などにより介護を要する方等を対象に、調理・配食を市民ボランティアの協力を得て、水又は木曜日のいずれか週1回、1食500円の利用負担により配食サービス（昼食）を実施した。

a 利用実績

- ① 延べ実施回数 99回
- ② 提供食数 延べ5,841食
- ③ 1回当たり平均利用者数 59食

b その他

給食・栄養管理者の資質向上を目的に、東京都社会福祉協議会及び東京都西多摩保健所の研修に参加するとともに、ボランティア同士の情報交換として連絡会を開

催した。

- ① 第1回特定給食施設栄養管理講習会
実施日 平成29年4月26日(水)
場 所 西多摩保健所1階講堂
- ② 第3回特定給食施設栄養管理講習会
実施日 平成29年5月11日(木)
場 所 あきる野ルピアホール
- ③ 食品衛生実務交流会
実施日 平成29年6月26日(月)
場 所 羽村市生涯学習センターゆとろぎ小ホール
- ④ 第7回特定給食施設栄養管理講習会
実施日 平成29年10月3日(火)
場 所 羽村市生涯学習センターゆとろぎ小ホール
- ⑤ 第9回特定給食施設栄養管理講習会
実施日 平成29年12月7日(木)
場 所 青梅市福祉センター
- ⑥ ふれあい食事サービス事業連絡会
実施日 平成29年5月16日(火)
場 所 秋川ふれあいセンター2階会議室

(イ) 調理ボランティア活動

市民のボランティア活動への参加を推進するため、市民ボランティアの参加を得てお弁当作りを行った。大勢で調理することにより、自宅での調理が難しい利用者、地元食材をなるべく使用した手作りのお弁当を調理した。なお、調理に当たっては、栄養士の指導のもと、衛生管理の研修を行いながら進めた。また、衛生管理マニュアル及び感染症対応マニュアルを作成した。

a 調理ボランティア

- ① 登録団体数 7団体
- ② 登録者数 108名
- ③ 延べ活動者数 1,240名 ※平均活動者数 13名

b 食品衛生講習会

調理ボランティアの衛生面の知識を高め、食中毒等の事故がないよう事業を実施することを目的に、食品衛生講習会を実施した。

実施日 平成29年7月25日(火)、26日(水)

場 所 秋川ふれあいセンター調理室

講 師 西多摩保健所職員

参加者 58名

c 衛生管理マニュアル及び感染症対応マニュアルの作成

(ウ) 配食ボランティア活動

市民のボランティア活動への参加を推進するため、市民ボランティアの参加を得て、お弁当を届けている。市民ボランティアが、声かけ・見守りや短時間の話し相手役を兼ねることにより、日頃外出の機会が少ない利用者が、地域と交流できる場を設けた。

a 配食ボランティア

- ① 登録団体数 5団体
- ② 登録者数 59名
- ③ 活動者数 延べ2,053名 ※平均活動者数 21名

(エ) ボランティア団体への活動費助成

調理・配食ボランティア活動をしている方々が主体的に情報交換等を行い、活動意識や技術を向上させることを目的として、ボランティア助成金(1グループあたり 5,

000円)を交付した。

a 助成団体 12団体(調理ボランティア 7団体・配食ボランティア 5団体)

b 合計助成額 60,000円

(4) ボランティア活動推進事業

安心して暮らせる福祉のまちづくりのため、ボランティア・市民活動に多くの市民が自発的に参加できるよう、各種情報を収集・整備し、各種相談へ対応が可能となるよう努めた。また、あきる野ボランティア・市民活動センターが広く認知されるように、市民と一体となった事業の企画、啓発講座の開催、PR活動を実施した。

ア ボランティア・市民活動への啓発(きっかけ作り)

市民自らが様々な福祉問題、地域問題及び社会問題に気付き、自らの手によって解決を図るための活動を始められるよう、啓発の機会として、講座、講演会等を開催した。

(ア) 社協主催各種研修会・講演会の開催

a ボランティアコーディネーター基礎講座

日 時 平成29年4月11日(火)午後2時～3時30分

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

講 師 野崎 勝也 氏(東京ボランティア・市民活動センター)

受講者数 夏体験ボランティア受入れ施設及び団体 37名

b 傾聴ボランティア養成講座

日 時 平成29年7月20日(木)、27日(木)

午前9時00分～午後4時(2日目のみ4時30分)

場 所 秋川ふれあいセンター2階会議室

講 師 後庵 正治 氏(NPO法人P.L.A理事長)

受講者数 12名

c バルーン体験ボランティア講座

日 時 平成29年8月21日(月)午前10時～午後4時

場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室

講 師 立教大学ボランティアパフォーマンスサークル どりいむ・ぼっく

参加者数 10名

d 男の料理教室(さわやか倶楽部との共催事業)

日 時 平成29年12月16日(土)午前9時～午後12時30分

場 所 秋川ふれあいセンター調理室

講 師 さわやか倶楽部

参加者数 16名

e 傾聴ボランティアフォローアップ講座

日 時 平成30年2月15日(木)午後1時15分～4時15分

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

講 師 後庵 正治 氏(NPO法人P.L.A理事長)

参加者数 12名

f 調理ボランティア養成講座

日 時 平成30年3月6日(火)午前10時～午後1時

場 所 秋川ふれあいセンター 調理室

講 師 栄養士

参加者数 17名

(イ) 団塊の世代を対象としたボランティア企画の実施

サンタクロースボランティア事業

日 時 平成29年12月24日(日)、25日(月)

午後4時50分～8時30分

場 所 あきる野市内希望者宅

申込者数 69世帯(24日41世帯、25日28世帯)

参加者数 延べ15名(ボランティア)

(ウ) 子育て世代を支援するボランティア企画等の実施

a 子育て防災講座

日 時 平成29年8月9日(水) 午後2時～4時

場 所 秋川ふれあいセンター 2階寿の間

講 師 日本赤十字社東京都支部指導員

参加者数 17名(子育て家族)

b 子育て応援講座

日 時 平成29年10月1日(日) 正午～午後5時

場 所 菅生交流会館、若宮の森

講 師 NPO法人ふるさとの森づくりセンター 浅原氏

参加者数 9名

(エ) ボランティア情報の発信

社協広報「あいネットあきる野」、「ボランティア情報誌」及び社協HPにて、各種活動情報を、幅広い年代へ提供した。

ボランティア情報誌

奇数月15日発行(平成29年5月15日、7月15日、9月15日、11月

15日、平成30年1月15日、3月15日)

(オ) 夏!体験ボランティア事業

市内福祉施設・団体へ協力を要請し、夏休みを利用して小学生から社会人までが、様々なボランティア活動を体験できる機会として「2017夏!体験ボランティア事業」を実施し、日常のボランティア・市民活動へのきっかけ作り及び社会勉強の学習の場とした。

参加者数 442名

延べ参加者数 569名

受入施設・団体数 77団体

社協広報紙「あいネット」夏!体験ボランティア特別号(6/1)発行

イ 相談体制の充実

市民、団体及びNPO法人等からの多様な相談に応じ、ニーズに対応できるよう、市内外の情報ネットワークを構築するとともに、相談業務に関わる職員自身の資質向上のため、東京ボランティア・市民活動センター主催の研修に積極的に参加した。

(ア) 受付件数 147件

ウ ボランティア・市民活動団体の登録

ボランティア・市民活動団体の登録を受け、社協が各団体の情報の中心となり、市民からの相談等に活用し、市民のボランティア・市民活動への参加を推進した。また、登録団体に対しては、市民への団体紹介等の情報提供及びボランティアルームの貸出を行い、登録団体の活動を支援した。

(ア) 登録団体数 30団体

(イ) ボランティアルーム貸出実績

利用団体数 174団体、利用回数 381回、利用人数 3,602名

(ウ) 情報検索サイト「あっとチラシ」への団体情報の掲載支援

掲載団体数 7団体

エ ボランティア・市民活動団体事業への助成

ボランティア・市民活動への幅広い市民の参加及びボランティア・市民活動団体の活

動の活性化を図り、より一層地域福祉が推進することを目的に、あきる野市内におけるボランティア団体・市民活動団体が実施する市民対象のボランティア事業に対し、最大5万円の事業費を助成した。

(ア) 助成団体数 2 団体

(イ) 助成事業内容

視覚障がい者のための音訳ボランティア養成講座、障がい者施設通所者とふれあい交流会

オ 個人ボランティアの登録

継続的なボランティア・市民活動情報の提供を希望する市民を登録し、ボランティア依頼があった際に情報をメールにより即時発信し、また、ボランティア情報誌へ掲載するなど活動希望者を募り、迅速な課題解決を目指した。

登録ボランティア数 88名

カ 演芸ボランティアの登録

趣味活動を通じたボランティア活動（施設慰問等）の場を希望する演芸ボランティア団体を登録し、その団体の情報を公開することにより地域行事や社会福祉施設等の要望に応えた。また、演芸ボランティア活動PRのため、演芸ボランティア団体で組織する運営委員会と協力し、演芸ボランティア発表会を開催した。

(ア) 登録演芸ボランティア 74 団体

(イ) 演芸ボランティア発表会「ふれあいフェスティバル」

日 時 平成29年6月30日（金）、7月1日（土）

午前10時～正午、午後1時30分～4時

場 所 秋川ふれあいセンターふれあいホール

発表団体数 28 団体

見学者数 延べ420名

キ 学校授業への協力

教育機関で実施する福祉活動へのアドバイス、また必要に応じ、関係機関やボランティア団体の紹介・連絡調整を図った。

ク ボランティア活動保険等の受付

ボランティア活動中の事故に備え、ボランティア保険の紹介、また、ボランティア団体、市民活動団体が行事等を行う際の行事保険の紹介及び加入手続きの受付事務を実施した。

保険加入受付件数及び人数

ボランティア保険 157件、1,710名

行事保険 106件、5,460名

行事保険（当日対応型）3件、170名

ケ 災害ボランティアセンターに関する取組

市内において、大規模災害が発生した際に、市内での災害ボランティアによる支援活動が迅速かつ効果的に行えるよう災害ボランティアを養成し、事前登録を進めた。平時からの備え、啓発として各種災害関連の講座・研修を開催した。

(ア) 災害ボランティアの養成

a 災害ボランティア養成講座等

① 災害ボランティア養成講座

日 時 平成29年6月17日（土）午前10時～午後3時

場 所 秋川ふれあいセンター 2階会議室

講 師 ・あきる野市地域防災課地域防災係長 木住野芳夫 氏
・防災・安心地域委員会本部長 倉田克治 氏

・社協職員

受講者数 14名

- ② 災害ボランティアステップアップ講座（福生市社協主催事業に協力・参加）

日 時 平成30年2月17日（土）午後6時～18日（日）午前9時

場 所 福生市福祉センター

講 師 加納佑一氏、野崎勝也氏

受講者数 災害ボランティア登録者5名（あきる野）、全体51名

b 災害ボランティア登録者 63名

- (イ) 市総合防災訓練への参加

日 時 平成29年11月19日（日）午前7時30分～午後1時

場 所 御堂中学校

参加者数 登録災害ボランティア8名、職員4名

- (ウ) その他

- ・市障がい者防災・スポーツフェア2017に協力
- ・町内会・自治会連合会夜間防災訓練に協力
- ・災害ボランティアセンター研修（秋川流域社協職員研修）
- ・東社協主催首都直下型地震時の災害ボランティア活動連携訓練への参加 など

コ 福祉喫茶もろこし畑への支援

あきる野市内の障がい者の自立及び社会参加を促進するため、秋川ふれあいセンターに設置する福祉喫茶をあきる野市障害者団体連絡協議会と協働で管理した。また、昼食時の音楽ボランティアのコーディネートとともに福祉喫茶の周知を行い、支援した。

- (ア) コーディネート件数 64件

- (イ) ポスター及びチラシの設置（もろこし畑内） 月1回発行

サ 福祉模擬店出店支援

ボランティア団体等の財源確保を支援するため、社協主催事業（福祉バザー等）の周知並びに取次等を行い、ボランティア団体等の模擬店出店を支援した。

- (ア) 第22回福祉バザー（五日市会場）平成29年10月15日（日）

出店団体 登録団体1団体（ボランティア団体）、その他1団体（職員有志）

- (ウ) 第22回福祉バザー（秋川会場）平成29年10月22日（日）

出店団体 登録団体1団体（ボランティア団体）、障がい関係団体2団体、その他1団体（職員有志）

シ 障がい者団体保険加入への支援

障がい者団体が安心して活動できるよう、賠償責任保険及び傷害保険の加入について支援した。

- (ア) 登録団体 6団体

- (イ) 登録人数 216名

(5) 手話通訳奉仕員派遣受託事業（あきる野市からの受託事業）

あきる野市から委託を受け、聴覚障がい者及び言語障がい者に対する福祉の増進を目的として、手話通訳奉仕員を派遣した。

ア 利用状況

区 分	利用者数(名)	延べ利用回数(回)	活動奉仕員数(名)	延べ利用時間 (時間)
4月	3	3	1	10
5月	1	1	1	5
6月	2	2	2	6
7月	1	1	1	4

区 分	利用者数(名)	延べ利用回数(回)	活動奉仕員数(名)	延べ利用時間 (時間)
8月	2	2	2	7
9月	1	1	1	2
10月	1	1	1	4
11月	2	2	2	7
12月	1	1	1	4
1月	0	0	0	0
2月	0	0	0	0
3月	0	0	0	0
合 計	14	14	12	49
月平均	1.2	1.2	1	4.1

※参考 前年度の月利用者数18人(平均1.5人)、
同延べ利用回数21回、(平均1.8回)、
同延べ利用時間60時間(平均5.0時間)

イ 手話通訳者等連絡会

- a 第1回 平成29年6月17日(土)
参加者 奉仕員 5名
内 容 社協の体制変更のお知らせ等
平成29年度の研修会の予定について
- b 第2回 平成30年3月17日(土)
参加者 奉仕員 5名
内 容 市役所窓口ボランティアについて
平成29年度から市で始まった手話通訳者養成講座について
平成30年度の連絡会について

ウ 手話通訳派遣コーディネート研修会

- a 第1回 平成29年7月26日(水)
内 容 聴覚障害者理解と合理的配慮
意思疎通支援事業を取り巻く最近の動向について
- b 第2回 平成29年11月29日(水)
内 容 東京手話通訳等派遣センターの手話通訳者派遣業務について
要約筆記について

エ 市役所窓口ボランティアへの支援

毎月20日(土日に当たる場合はその前日の金曜日、祝日に当たる場合はその前日)の午前9時から12時まで、あきる野市役所本庁舎1階の総合案内に、現在登録している手話通訳奉仕員が1～2名ずつボランティアで待機し、必要な方への手話通訳を行った。

本会は、奉仕員配置のコーディネートの役割など、側面的な支援を行った。

(6) 生活福祉資金貸付事務受託事業(東京都社会福祉協議会からの受託事業)

ア 生活福祉資金貸付事業

東京都社会福祉協議会から委託を受けて、所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、貸付基準(生活費の不足ではない具体的な利用目的があり、他の資金が利用できず、未払いで償還の見込みが立つ)に該当する世帯に対し、資

金の貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的に、民生・児童委員の相談援助活動のもと実施した。

(ア) 福祉資金

平成29年度貸付件数 0件
貸付金額 0円

(イ) 緊急小口資金

平成29年度貸付件数 0件
貸付金額 0円

(ウ) 教育支援資金

平成29年度貸付件数 23件、貸付金額 52,374,000円

(エ) 総合支援資金

平成29年度貸付件数 0件、貸付金額 0円

イ 平成29年度貸付総額・平成29年度相談件数

- (ア) 貸付件数 23件
- (イ) 貸付金額 52,374,000円
- (ウ) 相談件数 1,395件(電話・来所)

ウ 平成29年度末累計貸付総額

- (ア) 貸付件数 188件
- (イ) 貸付金額 227,648,723円(平成30年3月末日)

(7) 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業(あきる野市からの受託事業)

低所得者の子どもの就学を支援することを目的として、学習塾等受講料及び高校・大学受験料への貸付申請を行った。平成29年度は累計が66件、内訳としては受講料貸付が30件で受験料貸付が36件であった。

相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	94	44	67	42	30	17	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	24	34	44	96	91	58	641

(8) 地域福祉権利擁護事業(東京都社会福祉協議会からの受託事業)

認知症状や物忘れのある高齢者、知的障がい、精神障がい等により判断能力の低下した方を対象として、地域福祉権利擁護事業(福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービス)の相談等に専門員が対応し、利用者との契約により生活支援員が有料でサービスを提供した。

ア 相談実績

問合せ及び相談延べ件数 1,057件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
相談件数	42	108	46	81	129	88	
問合せ件数	4	2	3	3	5	6	
合計件数	46	110	49	84	134	94	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	91	100	111	83	59	67	1,005
問合せ件数	5	2	3	5	10	4	52
合計件数	96	102	114	88	69	71	1,057

イ 利用実績

利用者数 15名（高齢者 6名、精神障がい者 5名、知的障がい者 4名）

新規利用者数 2名、利用終了者数 2名

ウ 周知活動

一般市民への地域福祉権利擁護事業周知のため講演会を開催、広報誌へ掲載するとともに、関係機関への事業説明等を実施した。

(ア) 一般市民向け講演会

成年後見制度連続講座 参加人数 延べ77名

① 第1回目 日時 平成29年5月19日（金）午後1時30分～3時

② 第2回目 日時 平成29年6月16日（金）午後1時30分～3時

③ 第3回目 日時 平成29年7月14日（金）午後1時30分～3時

場所 あきる野ルピア3階 産業情報研修室

(イ) その他

関係機関への事業説明

エ 生活支援員連絡会等

生活支援員（10名）の資質向上及び情報交換のため、連絡会を開催するとともに、東社協研修に参加した。

(ア) 生活支援員連絡会

①第1回

日時 平成29年7月6日（木）午後3時30分～5時00分

内容 事務連絡、情報交換等

参加者 6名

②第2回

日時 平成30年3月26日（月）午後3時30分～5時00分

内容 事務連絡、情報交換等

参加者 7名

(イ) 西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会

日時 平成30年1月15日（月）午後1時30分～4時30分

場所 あきる野市ふれあいセンター

内容 精神医による講義及び生活支援員の具体的業務と注意点

参加者 7名

(ウ) 東社協主催研修会

a 平成29年度新任生活支援員研修

日時 平成29年5月30日（火）、平成29年11月30日（木）

午前10時30分～午後4時

参加者 生活支援員6名

b 平成29年度現任生活支援員研修

日 時 平成29年9月5日(火)午後1時30分～4時30分

内 容 精神障害の基本的な理解とその対応

参加者 生活支援員3名

オ 専門員業務連絡会等

専門員の資質向上のため、東社協等で実施する連絡会・研修会や情報交換等のための西多摩ブロック社協担当者会等に参加した。

(ア) 東社協業務連絡会等

第1回業務連絡会 平成29年6月29日(木)午後2時～4時45分

第2回業務連絡会 平成30年1月31日(水)午後1時30分～4時30分

センター長会議 平成29年10月24日(火)午後2時～4時30分

(イ) 東社協主催研修会等

平成29年度専門員研修「地域福祉権利擁護事業にかかわる法律の基礎知識」

日 時 平成29年8月30日(水)午後2時～午後5時

平成29年度専門員フォローアップ研修「アセスメントについて」

日 時 平成29年11月14日(火)午前10時～午後5時

(ウ) 西多摩ブロック社協地域福祉権利擁護事業連絡会

第1回 日 時 平成29年9月26日(火)午後2時～4時

内 容 各社協の事業実施状況について

今後の連絡会の在り方について、平成29年度西多摩ブロック地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会について

(9) 成年後見制度推進事業（あきる野市からの受託事業）

あきる野市との業務委託契約に基づき、福祉サービス総合支援事業及び成年後見活用あんしん生活創造事業について以下の事業を実施した。

ア 福祉サービス総合支援事業

年間延べ相談者人数 194人 相談対象者実人数 95人

(ア) 成年後見制度の利用相談	相談及び対応件数	715件
(イ) 福祉サービス利用に関する専門的な相談	相談及び対応件数	14件
(ウ) 福祉サービスの利用に際しての苦情相談	相談及び対応件数	1件
(エ) 判断能力不十分な人々の権利擁護相談	相談及び対応件数	5件
(オ) その他	相談及び対応件数	109件

イ 福祉サービス利用援助事業

(ア) 福祉サービス利用援助の拡大（財産保全管理・手続き代行サービス）

a 相談及び対応件数 91件

b 契約件数 0件（うち、生活保護受給者 0名）

・新規 0件 ・終了 1件

(イ) 苦情対応機関等の設置

司法書士による成年後見専門相談会を隔月で実施した。

a 日 時 平成29年5月9日(火)午後2時～4時

相談件数 2件

b 日 時 平成29年7月11日(火)午後2時～4時

相談件数 2件

c 日 時 平成29年9月12日(火)午後2時～4時

相談件数 2件

- d 日 時 平成29年11月14日(火) 午後2時～4時
相談件数 1件
- e 日 時 平成30年1月9日(火) 午後2時～4時
相談件数 3件
- f 日 時 平成30年3月13日(火) 午後2時～4時
相談件数 2件

ウ 成年後見活用あんしん生活創造事業

(ア) 相談及び対応件数 25件

(イ) 成年後見人等の支援

a 成年後見制度連続講座

【第1回目 基本編 成年後見制度を学ぼう】

日 時 平成29年5月19日(金) 午後1時30分～3時

場 所 あきる野ルピア3階 産業情報研修室

講 師 石井 寛昭 氏 司法書士

参加者 35名

【第2回目 応用編 成年後見制度についてさらに詳しく学ぼう(事例)】

日 時 平成29年6月16日(金) 午後1時30分～3時

場 所 あきる野ルピア3階 産業情報研修室

講 師 足立 剛 氏 弁護士

参加者 28名

【第3回目 交流会編 成年後見制度について実際に話をしよう(交流会)】

日 時 平成29年7月14日(金) 午後1時30分～3時

場 所 あきる野ルピア3階 産業情報研修室

講 師 権利擁護センターばあとなあ東京 社会福祉士6名

参加者 14名

b 親族後見人等連絡会

日 時 平成29年9月6日(水) 午後1時30分～3時

場 所 あきる野ルピア3階 産業情報研修室

参加者 12名

(ウ) 地域ネットワークの活用

a 社協ホームページにて掲載

b 成年後見制度推進機関パンフレット 改訂版1,000部

c 地域や団体等における勉強会への職員派遣 実績 合計1回

① NPO法人TOMONI主催 市民対象「成年後見制度講座(事例編)」

日 時 平成29年9月13日(水) 午後1時30～2時30分

参加者 10名

d 関係機関での周知協力 合計3回

e あきる野市地域自立支援協議会権利擁護プロジェクトへの参加

第2回 平成29年8月30日(水) 午前10時～12時00分

第3回 平成29年12月6日(水) 午前10時～12時00分

f 関係機関の連絡会・会議等への参加

① 東京都成年後見地域ネットワーク会議及び連絡会

日 時 平成29年11月8日(水) 午後1時～4時30分

② 成年被後見人等の個人情報提供に係る意見交換会

日 時 平成29年11月28日(火) 午前10時～12時

③ 法テラス多摩地方協議会

日 時 平成30年2月26日(月) 午後1時30分～3時30分

g 権利擁護センターばあとなあ東京多摩西ブロック交流会に参加

日 時 平成30年1月20日（土）午前10時～11時30分

場 所 立川たましんRISURUホール

参加者 ぱあとなあ東京会員社会福祉士、西多摩地区社協職員

(エ) 運営委員会等の設置

第1回運営委員会

日 時 平成29年10月2日（月）午後2時00分～3時30分

内 容 ① 平成29年度成年後見制度推進事業進捗状況について
② 平成28年度成年後見制度推進事業報告について
③ 事例検討

第2回運営委員会

日 時 平成30年2月8日（木）午後2時00分～4時00分

内 容 ① 平成29年度成年後見制度推進事業進捗状況について
② 平成30年度成年後見制度事業計画（案）について
③ 事例検討
④ 成年後見制度利用促進法施行後の動きについて

(10) 介護支援ポイント制度事務受託事業（あきる野市からの受託事業）

介護支援ポイント受託事業管理機関として、次の業務を実施した。

ア 介護支援ボランティアの登録及び管理

登録者数 28名

イ 介護支援ボランティア手帳の交付

手帳交付者数 28名

ウ 介護支援ボランティアのボランティア活動先の調整等

受入施設数 16施設

エ 評価ポイントの付与及び管理

評価ポイント付与数 730ポイント（平成28年度活動実績分）

オ 評価ポイント転換交付金の資金管理及び交付

評価ポイント転換交付金交付額 73,000円（平成28年度活動実績分）

(11) 生活支援コーディネーター受託事業（あきる野市からの受託事業）

生活支援コーディネーター業務は、介護保険法第115条の45第2項第5号の規定に基づく地域支援事業として、地域における高齢者の生活支援及び介護予防の担い手と連携した多様な支援体制を整備することにより、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を継続できることを目的として、以下の内容を行った。

ア 地域の高齢者ニーズ及び地域資源の把握並びに課題の抽出

(ア) あきる野市総合計画や地域保健福祉計画などの資料確認

(イ) 地域資源情報を収集し、地域アセスメントシートの作成

(ウ) 社会参加の場の体験や見学

ふれあいサロン・地域イキイキ元気づくり事業・高齢者クラブ連合会・寿大学・頭シヤキッと教室・はつらつ元気アップ教室・げんき応援事業・自主サークル・金融機関でのシニア向けの取り組みを取材

※集めた情報をもとに、「シニア元気ガイドブック」発行

イ サービスの担い手の養成及び地域に不足するサービスの創出

(ア) 介護予防リーダーによる「通いの場」立ち上げ支援

ウ サービスの担い手との連携体制づくり

(ア) ふれあい福祉委員地区会議へ参加

- (イ) あきる野市高齢者クラブ連合会の三役会・理事会へ参加、活動の見学
- (ウ) シルバー人材センター会員への取材

エ サービスの提供に係る関係者間で情報を共有するためのネットワークづくり

- (ア) 社協内部での横断的な会議実施

オ 協議体との連携・協働に関する業務

- (ア) 協議体立ち上げの協力
- (イ) 勉強会やあきる野市「地域ぐるみの支え合い推進」フォーラムの準備・参加
- (ウ) さわやか福祉財団との連携

カ 研修会・連絡会に参加

- ・生活支援コーディネーター養成研修
- ・東京ホームタウンプロジェクト「地域コーディネート力強化プログラム」
- ・生活支援コーディネーター支援のための現場見学会 など計10回

2 歳末たすけあい運動事業（決算 P90）

(1) 募金活動

町内会・自治会等の協力をいただき、歳末たすけあい・地域福祉募金運動を実施し、市民から集められた募金を地域福祉活動費（翌年度）として配分を受けた。

実施期間 平成29年12月1日～12月31日

募金総額 5,235,209円

事務費 523,519円（平成29年度募金総額の10%）

配分実績 4,813,164円（平成28年度募金実績・平成29年度使用分）

地域福祉活動費内訳

- ①ふれあい福祉委員会運営事業 3,844,000円
- ②ふれあいサロン支援事業 310,000円
- ③ボランティア活動推進事業 659,164円

3 介護保険等事業（決算 P95）

(1) 居宅介護支援事業

ア 居宅サービス計画の作成

介護支援専門員が、在宅で生活している要介護・要支援状態にある介護保険被保険者からの依頼を受けて、在宅において、できる限り自立した生活が送れるよう居宅サービス計画を作成し、各指定居宅サービス事業者をはじめ、介護保険外サービス等のインフォーマルサービス事業者、その他関係団体等と連携を図り、利用者の在宅生活を支援した。

イ 介護保険居宅介護支援事業月別国保連請求件数等

区分	要支援		要介護					合計 ※要支援は、 1/2換算
	1	2	1	2	3	4	5	
4月	0	8	30	33	18	7	2	94.0
5月	0	8	30	36	17	10	2	99.0
6月	0	8	25	38	17	9	2	95.0
7月	0	9	25	38	18	9	3	97.5
8月	0	8	27	39	18	9	3	100.0
9月	1	8	25	41	18	9	4	101.5
10月	1	8	25	40	18	10	4	101.5
11月	1	8	24	34	18	14	3	97.5

区分	要支援		要介護					合計 ※要支援は、 1/2換算
	1	2	1	2	3	4	5	
12月	1	7	24	34	18	14	3	97.0
1月	1	7	29	34	17	15	3	102.0
2月	1	7	28	32	17	13	3	97.0
3月	1	8	27	29	15	12	4	91.5
合計	7	94	319	428	209	131	36	1,173.5
月平均	0.58	7.83	26.58	35.67	17.42	10.92	3	97.8

ウ 要介護・要支援認定訪問調査の実施

市内に居住する要介護（支援）者や市内の施設に入所する要介護（支援）者へ、各区市町村からの委託により、要介護認定調査を実施した。

内訳は、あきる野市高齢者支援課より135件、同生活福祉課（生活保護受給者）より9件（うち新規2件）、あきる野市以外の区市町村36件の合計180名。

また、介護保険の新規申請者に対する要介護認定調査を行えるよう、あきる野市からの依頼を受けて、指定事務受託法人（要介護認定調査分）の指定を受けている。

エ 介護保険給付管理事務、介護保険サービス計画費請求事務

東京都国民健康保険団体連合会へ、給付管理票とケアプラン料の請求事務を行った。

オ 研修

管理者及び介護支援専門員が研修を受講した。

受講内容等 「あきる野市医療・介護地域連携研究会」

「リハビリテーション研修会」

「介護支援専門員専門研修Ⅰ」

「主任介護支援専門員研修」

カ 苦情処理対応

ケアマネジャーに対する苦情対応の窓口を設置しているが、苦情は無かった。

キ 介護支援専門員ネットワーク作り

社協ケアセンターは、あきる野市内の介護保険サービス事業者相互の情報交換、事業の質の向上等を目的に、あきる野市介護事業者連絡協議会の会員となっている。なお、同協議会の運営に当たり、公共性が高い団体であることから、事務局業務を行っている。

ク 介護サービス情報の公表制度の調査票提出

平成18年の介護保険法改正に伴い、毎年1回、事業所の現状調査を受けている。

ケ あきる野市より実地指導の実施

あきる野市より実地指導を受け、サービスの質の確保、向上及び保険請求の適正化を図るための業務改善を行った。

(2) 訪問介護事業

ア 訪問介護サービス

ケアマネジャーが作成した居宅サービス計画に基づき、利用者の意向を踏まえて訪問介護計画を作成し、訪問介護サービス（身体介護・生活援助）及び日常生活に必要な相談・援助活動を提供した。

また、介護保険制度の改正に伴い、事業所の資質向上と介護報酬の増額を目的に平成21年度から特定事業所加算（Ⅱ）を取得した。これに伴い、全従事者に個別研修を実施するとともに、ヘルパーに移動手当の支給や健康診断を実施した。

イ 介護保険訪問介護事業利用件数等

区分	要支援者		要介護者		保険外		利用 人数	延べ 利用 回数	利用 時間数
	人数	回数	人数	回数	人数	回数			
4月	9 (1)	43 (8)	26	267	1	9	37	327	377.0
5月	9 (1)	45 (9)	26	306	1	9	37	369	427.5
6月	9 (1)	56 (9)	26	314	2	10	38	389	447.5
7月	8 (3)	43 (26)	27	318	2	9	40	396	454.5
8月	7 (5)	35 (32)	28	330	3	12	43	409	475.0
9月	4 (7)	24 (43)	29	305	3	12	43	384	430.0
10月	4 (7)	26 (43)	29	321	3	13	43	403	453.5
11月	4 (7)	23 (40)	28	341	2	8	41	412	471.0
12月	2 (7)	14 (50)	28	289	3	14	40	367	422.5
1月	1 (8)	4 (47)	27	260	2	11	38	322	377.5
2月	0 (10)	0 (57)	26	269	2	10	38	336	396.0
3月	0 (11)	0 (71)	26	288	3	12	40	371	451.0
合計	57 (68)	313 (435)	326	3,608	27	129	478	4,485	5,183.0
月平均	4.8 (5.7)	26.1 (36.3)	27.2	300.7	2.3	10.8	39.8	373.8	431.9

※注1 利用回数及び利用時間には、保険適用外サービスの利用者数も含めている。

ただし、保険適用サービスの利用者とは重複しているため、延べ人数には含まない。

※注2 要支援者のうち、()内は訪問型サービスAの数である。

ウ 訪問介護員（ホームヘルパー）定例会

ヘルパーの資質向上と事務局からの連絡事項等の周知を目的に毎月末に開催した。

実施日	内 容 等
第1回 4月27日（木） （出席者 17名）	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の人事異動ならびに入退職について ・特定事業所加算（Ⅱ）の摘要事業所であることによる研修受講について ・ホームヘルパーの職業倫理について
第2回 5月31日（水） （出席者 15名）	<ul style="list-style-type: none"> ・普通救命講習の実施について ・職員健康診断の実施について ・勉強会「ケース会議」
第3回 6月30日（金） （出席者 14名）	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険および障害サービスの利用実績について ・勉強会「高齢者を狙う悪質商法の手口と対処法・見守りのポイント・被害発見時の対応等」
第4回 7月31日（月） （出席者 13名）	<ul style="list-style-type: none"> ・秋多中学校が行なう高齢者福祉体験への協力について ・勉強会「動作介助研修」
第5回 8月31日（木） （出席者 11名）	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険および障害サービスの利用実績について ・研修報告「介護サービス事業管理者高齢者権利擁護研修」
第6回 9月29日（金） （出席者 17名）	<ul style="list-style-type: none"> ・最低賃金の改定に伴う移動手当の変更について ・腸内細菌検査の実施について ・介護の現場から考える個人情報保護やヒヤリハット情報の共有について

実施日	内 容 等
第7回 10月31日(火) (出席者 12名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実地指導の報告 ・ 訪問介護サービス種別の理解 ・ 勉強会「記録の書き方」
第8回 11月30日(木) (出席者 12名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ インフルエンザに罹患した場合の出勤について (あきる野市社協の場合) ・ 調理実習
第9回 12月27日(水) (出席者 14名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成29年分源泉徴収票の配布について ・ ストレスチェックの実施
第10回 平成30年 1月31日(水) (出席者 12名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度職員採用(継続)における面談の実施について ・ 新年顔合わせ会
第11回 2月28日(水) (出席者 13名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険および障害サービス利用実績について ・ ストレスチェックの結果について ・ ケース検討会
第12回 3月30日(金) (出席者 15名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度個別研修計画について ・ 今後のヘルパーミーティングについて ・ 緊急時の対応について(緊急時マニュアルについて)

エ ヘルパーミーティング

平成22年度からヘルパーの自主的・自発的な実施形式に切り替えて行っており、事業所として継続的に支援している。平成29年度は、合計6回実施した。

オ 職員研修等

特定事業所加算(Ⅱ)の取得に伴い管理者及びサービス提供責任者をはじめ、全ヘルパーがそれぞれ研修を受講した。

受講内容等 市民公開講座「在宅医療・在宅介護ってなんだろう」
「子どもが伸びる、かかわり言葉」
「遺言・相続について」
「動作介助(HNA)研修会」
「高齢者のフレイル対策への栄養面からのアプローチ事業研修会」

カ 事業所内ケース検討会

利用者の身体状況等に大きな変化があった時や、ヘルパー相互の共通理解等を目的に、サービス提供責任者を中心として実施した。

キ 介護保険サービス事業者ネットワーク作り

居宅介護支援事業同様、あきる野市介護事業者連絡協議会の会員となっている。なお、同協議会の運営に当たり、公共性が高い団体であることから、事務局業務を担っている。

ク 介護サービス情報の公表制度の調査票提出

居宅介護支援事業同様、平成18年の介護保険法改正に伴い、毎年1回、事業所の現状調査を受けている。

ケ あきる野市立秋多中学校への協力

あきる野市秋多中学校の高齢者疑似体験と車椅子体験授業に、訪問介護員2名とともに講師として協力した。

コ あきる野市より実地指導の実施

あきる野市より実地指導を受け、サービスの質の確保向上及び、保険請求の適正化を図るための業務改善を行った。

(3) 障害福祉サービス事業

ア 居宅介護・移動支援サービス

障害者総合支援法に基づく居宅介護計画を利用者の意向に基づき作成し、居宅介護、重度訪問介護サービス（身体介護や家事援助等）及び同行援護（重度視覚障害者に対する外出支援）とともに、地域支援事業として、外出介護・外出支援を提供した。併せて、日常生活に必要な相談・援助活動を提供した。

また、訪問介護事業同様、障害者総合支援法の改正に伴い、事業所の資質向上と介護報酬の増額を目的に平成21年度から特定事業所加算（Ⅱ）を取得した。これに伴い、全従事者に個別研修を実施するとともに、ヘルパーに移動手当の支給や健康診断を実施した。

イ 障害者総合支援法居宅介護事業・移動支援事業利用件数等

月	居宅介護		移動支援事業		延べ利用 人数	延べ利用 回数	利用時間数
	人数	回数	人数	回数			
4月	16	108	9	40	25	148	390.5
5月	18	96	10	39	28	135	376.0
6月	19	108	11	46	30	154	414.5
7月	17	105	12	46	29	151	396.5
8月	17	99	11	40	28	139	373.5
9月	18	105	13	47	31	152	409.5
10月	17	101	12	48	29	149	348.5
11月	17	106	12	47	29	153	394.0
12月	21	105	12	50	33	155	415.0
1月	18	95	11	45	29	140	393.0
2月	19	96	12	45	31	141	381.0
3月	18	94	15	48	33	142	391.5
合計	215	1,218	140	541	355	1,759	4,683.5
月平均	17.9	101.5	11.7	45.1	29.6	146.6	390.3

※ 居宅介護には、重度訪問介護と同行援護を含みます。

ウ 居宅介護員（ホームヘルパー）定例会等

居宅介護員（ホームヘルパー）定例会、ヘルパーミーティング、職員研修、事業所内ケース検討会については、訪問介護事業と一体的に実施しているため、訪問介護事業の項を参照のこと。

エ その他の業務

社協ケアセンターでは、訪問介護事業と障害福祉サービス事業を一体的に運営しているため、ホームヘルパー定例会やケース検討会、職員研修等の各項目については、上記、訪問介護の項を参照のこと。

4 こすもす福祉作業所運営事業（決算 P107）

利用者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業及び生活介護事業を実施した。

（1）施設運営事業

ア 会議等

- （ア）保護者会 4月、6月、10月、12月、2月に実施
内容 作業予定、情報・意見交換等
- （イ）職員ミーティング 利用者帰宅後毎日実施
内容 支援方法、作業進捗状況確認等
- （ウ）職員会議 重要な検討事項があった場合等適宜実施（7月、3月）
内容 支援方法、作業等の検討及び確認等
- （エ）職員研修 3月23日（金）
内容 障がい者虐待について

イ 健康管理

- （ア）内科健診（月1回実施）
嘱託医である奥村整形外科の医師により内科健診を実施した。
- （イ）健康診断（実施日 平成29年7月28日（金））
ふれあいセンター（日の出ヶ丘病院実施）にて健康診断を実施した。
- （ウ）歯科健診（実施日 平成29年10月5日（木）、12日（木）、20日（金））
塚本歯科医院にて歯科健診を実施した。

ウ 実習生・研修生等の受入れ

- （ア）インターンシップの受入れ

期 日	内 容
10月30日（月）～11月2日（木）	あきる野学園高等部2年生 1名

- （イ）職場体験の受入れ

期 日	内 容
10月17日（火）～19日（木）	御堂中学校2年生 2名

- （ウ）相談援助実習生の受入れ

期 日	内 容
6月29日（木）～30日（金）	NHK学園 1名
2月14日（水）、16日（金）	白梅学園大学3年生 1名

- （エ）施設見学の受入れ

期 日	内 容
9月7日（木）	あきる野学園高等部1年生 4名 教員 4名
10月4日（水）	あきる野学園中学部1年生 17名 教員 5名
11月28日（火）	民生・児童委員 11名

エ 開所日数及び利用実績

利用者 19名（平成30年3月31日現在）

年間延べ開所日数 244日

年間延べ利用者数 4,239人（内訳） 就労継続支援B型 2,835人
生活介護 1,404人

(2) 生産事業

自主製品の製造・販売、企業等からの受注作業、資源回収を行い、1,749,604円の収入があった。収益は、工賃として利用者の作業日数を基に配分した。

(内訳) 就労継続支援B型 1,244,891円
生活介護 504,713円

ア 草木染製品の製造・販売

利用者が草木染したハンカチ、ショール等を作業所、草木染展及び委託販売等にて販売した。

(ア) 草木染品販売会 福祉バザー(秋川会場)で販売した。

実施日 平成29年10月22日(日)

場 所 福祉バザー秋川会場内

(イ) こすもす福祉作業所

こすもす福祉作業所内において草木染め品を販売した。

(ウ) かりんの会ボランティア販売

瀬音の湯、かりんの会販売スペース等で当作業所の草木染め品を販売した。

イ 牛乳パック、アルミ缶の回収作業

市内協力者から牛乳パック・アルミ缶を回収して整理・分別し、引き取り業者へ販売する作業を、年間通じて実施した。

ウ 就労継続支援B型

(ア) 建材用紙袋加工作業

市外事業者から紙袋のビニール出し、袋折り作業を受注した。

(イ) カメラの部品詰め作業

市内事業者から小型カメラの組立てや部品詰め等の作業を受注した。

(ウ) 写真撮影スタジオ用アルバム等封入用箱作り作業

市外事業者から箱折り作業、取扱い説明書等の封入、封入部材作成を受注した。

(エ) 秋川健康会館清掃作業

あきる野市から委託された秋川健康会館の清掃を、平成29年8月1日から平成29年11月30日まで、契約に基づき毎週1回実施した。

(オ) 印刷・製本作業

西多摩社会福祉士会から総会資料等の印刷、製本作業を受注した。

エ 生活介護

(ア) こんにやく袋詰め作業

市内団体から乾燥こんにやくを袋詰めする作業を受注した。

(イ) 流し灯籠作成等作業

市内自治会から行事で使用する流し灯籠作成等の作業を受注した。

(ウ) 写真撮影スタジオ用アルバム等封入用箱作り作業

市外事業者から箱折り作業、取扱い説明書等の封入、封入部材作成を受注した。

(3) 社会化適応事業

ア 音楽教室

利用者が豊かな表現力を身につけるよう、講師を招いて音楽教室を12回実施した。

イ 体操教室

利用者の体力の増進を目的として、講師を招いて体操教室を19回実施した。

ウ バスハイク

利用者の社会体験の充実を図ることや公の場でのマナー等を学習するために年1回実施した。

実施日 平成29年11月10日(金)

場 所 筑波宇宙センター(茨城県)

エ 外出行事

利用者の余暇活動として、外出行事を4回実施した。

実施日 平成29年5月26日(金)、6月16日(金)、12月22日(金)
平成30年1月4日(木)

内容 近隣へのドライブ、イオンモール日の出にて昼食、カラオケ店にてクリスマス会、二宮神社にて初詣

オ 3施設合同行事

(ア) ふれあい会食会

実施日 平成29年11月17日(金)・平成30年3月9日(金)

場所 こすもす福祉作業所

会食を通じて、ボランティアグループさわやか倶楽部との交流を図った。

(イ) 3施設合同作品展

実施日 平成30年1月15日(月)～1月22日(月)

場所 秋川ふれあいセンター ふれあい広場

カ 西多摩ブロック障害者施設連絡会行事

(ア) スポーツ交流会

実施日 平成29年9月29日(金)

場所 秋川体育館

内容 紅白に分かれ、ハリケーン、玉入れを実施した。

(イ) 西多摩ブロック障害者施設連絡会交流会

実施日 平成30年3月2日(金)

場所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

内容 音楽ユニット『CHAILDHOOD (チャイルドフッド)』によるハンドフルートを鑑賞した。

キ その他の事業

(ア) 市内事業所等から依頼のあった作品展への草木染品出展

期 日	場 所
9月11日(月)～15日(金)	西多摩療育支援センター 地域交流室
12月4日(月)～8日(金)	あきる野市役所 コミュニティーホール

5 希望の家・ひばり分室運営事業(あきる野市からの指定管理業務)(決算 P123)

利用者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づく生活介護事業を実施した。

(1) 希望の家運営事業

ア 施設運営事業

(ア) 会議等

a 保護者会 年6回(偶数月)実施

内容 行事予定、情報交換、意見交換等

b 職員会議 月1回

内容 行事予定、利用者の様子、指導方法等の確認

(イ) 作業・訓練

a 生活訓練

挨拶・着替え・掃除・トイレ・食事・後片付け等の訓練を、1日の流れの中で実施。

b 運動機能訓練

体の運動機能の維持向上を目的として、体操・ストレッチ・筋力トレーニング・歩行訓練等を実施。

(ウ) 健康管理

a 体重測定

利用者の健康維持管理を目的に、月に1回体重測定を実施した。

b 内科健診（月1回実施）

嘱託医である小机クリニック（11月からは米山医院）の医師による内科健診を実施した。

c 健康診断（実施日 平成29年7月28日（金））

ふれあいセンター（日の出ヶ丘病院実施）にて、利用者の健康診断を実施した。

d 歯科衛生講習会（実施日 平成29年9月8日（金））

西多摩保健所歯科衛生士による、歯科衛生確認及び歯科衛生教育を実施した。

e 歯科健診（実施日 平成29年9月25日（月）、26日（火）、27日（水））

麻沼歯科医院にて歯科健診を実施した。

(エ) 実習生・研修生等の受入れ

a インターンシップの受入れ

期 日	内 容
6月5日（月）～9日（金）	あきる野学園高等部3年生 1名

b 職場体験の受入れ

期 日	内 容
7月4日（火）～6日（木）	都立秋留台高校2年生 2名

c 相談援助実習生の受入れ

期 日	内 容
6月22日（木）～23日（金）	NHK 学園社会福祉士養成課程 1名
2月9日（金）	白梅学園大学3年生 1名

d 施設見学の受け入れ

期 日	内 容
12月6日（水）	市議会議員（福祉文教委員） 3名

(オ) 開所日数及び利用実績

利用者 14名（平成30年3月31日現在）

年間延べ開所日数 243日、年間延べ利用者数 3,316名

イ 授産事業

利用者の社会的自立のため、企業からの受注作業等の作業訓練を行い、134,600円の収入があった。収益は、必要経費を控除した金額を、作業参加回数を基に工賃として利用者に配分した。

(ア) アルミ缶回収事業

一般家庭他から集めたアルミ缶を整理分類して、業者に出すまでの作業を実施した。

あきる野市の集団回収事業実施団体に登録し、61,800円（市資源集団回収奨励金を含む）の収入を得た。

(イ) バザー出店事業

福祉バザー五日市会場にて自主製品の販売を実施した。

実施日 平成29年10月15日（日）、売上金額 40,800円

(ウ) 受注作業

a かりんの会から乾燥糸こんにゃく袋詰め作業を受注し、13,000円の収入を

得た。

b かりんの会から紙折り作業を受注し、7, 500円の収入を得た。

c (株)アイ・シー・エスからシール貼り作業を受注し、600円の収入を得た。

d (福)東京都共同募金会 あきる野地区協力会から赤い羽根封入作業を受注し、7, 500円の収入を得た。

e 野辺八雲神社氏子会から五円玉袋入れ作業を受注し、1, 000円の収入を得た。

(エ) その他

自主製品を販売し、2, 400円の売り上げを得た。

ウ 社会化適応事業

(ア) バスハイク

利用者の社会体験の充実を図り、また、公の場でのマナー等を学習するために実施。

実施日 平成29年11月10日(金)

場 所 東京トリックアート迷宮館

(イ) 絵画教室(隔月実施)

絵画(油絵・アクリル画他)やその他の芸術活動を通じて、心の安定と感性を磨いていくことを目的として実施(6回実施)。

(ウ) リトミック教室(毎月1回実施)

音楽(歌と楽器演奏)を通して、心の開放と自分の気持ちを表現する方法を培うことを目的として実施(12回実施)。

(エ) 体操教室(毎月1回実施)

ストレッチや軽スポーツを通して、普段あまり使わない筋肉を動かし、機能回復と健康維持を目指すことを目的として実施(12回実施)。

(オ) 外出行事

イオンモール日の出・イーアス高尾での食事・買い物や、カラオケ店への外出を実施した。また、他にも小峰公園でのピクニック、戸吹スポーツ公園への外出、南極北極科学館の見学、市内の飲食店での食事会を実施した。

実施日 平成29年4月20日(木)、5月26日(金)、6月23日(金)
7月14日(金)、12月22日(金)

平成30年1月26日(金)、2月16日(金)

(カ) 3施設合同行事

a ふれあい会食会

実施日 平成29年11月17日(金)

場 所 秋川ふれあいセンター 寿の間

会食を通じて、ボランティアグループさわやか倶楽部との交流を図った。

b 3施設合同作品展

実施日 平成30年1月15日(月)～1月22日(月)

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあい広場

(キ) 西多摩ブロック障害者施設連絡会行事

a スポーツ交流会

実施日 平成29年9月29日(金)

場 所 秋川体育館

内 容 紅白に分かれ、ハリケーン、玉入れを実施した。

b 西多摩ブロック障害者施設連絡会交流会

実施日 平成30年3月2日(金)

場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール

内 容 音楽ユニット『CHILDHOOD(チャイルドフッド)』によるハンドフルートを鑑賞した。

(2) ひばり分室運営事業

ア 施設運営事業

(ア) 会議等

- a 保護者会 年6回(偶数月)実施
内容 毎月の事業及び日中活動の報告について、情報・意見交換等
- b 職員会議 月1回実施
内容 利用者の対応について、事業内容の検討及び確認等

(イ) 健康管理

- a 体重測定
利用者の健康維持管理を目的に、月に1回体重測定を実施した。
- b 血圧測定 毎週水曜日
利用者の健康維持管理を目的に、毎週水曜日に血圧測定を実施した。
- c 内科健診(月1回実施)
嘱託医である奥村整形外科の医師により内科健診を実施した。
- d 健康診断(実施日 平成29年7月28日(金))
ふれあいセンター(日の出ヶ丘病院実施)にて、利用者の健康診断を実施した。
- e 歯科健診(実施日 平成29年10月5日(木))
デンタルオフィスたむらにて歯科健診を実施した。

(ウ) 実習生・研修生等の受入れ

a 職場体験の受入れ

期 日	内 容
10月17日(火)～19日(木)	御堂中学校2年生 2名
10月20日(金)	あきる野学園高等部1年生 1名

b 現場実習の受入れ

期 日	内 容
6月26日(月)～27日(火)	あきる野学園高等部3年生 1名
10月23日(月)～27日(金)	あきる野学園高等部3年生 1名
10月30日(月)～31日(火)	あきる野学園高等部3年生 1名
11月1日(水)～9日(木)	こすもす福祉作業所利用者 1名

c 相談援助実習の受け入れ

期 日	内 容
6月20日(火)～21日(水)	NHK学園 1名
2月13日(火)	白梅学園大学3年生 1名

d 施設見学の受け入れ

期 日	内 容
10月4日(水)	あきる野学園中学部1年生 生徒17名 教員5名 計22名
10月20日(金)	あきる野学園高等部1年生 1名
11月28日(火)	民生・児童委員 11名
12月6日(水)	市議会議員(福祉文教委員) 3名

(エ) 開所日数及び利用実績

利用者 8名(平成30年3月31日現在)

年間延べ開所日数 243日、年間延べ利用者数 1,745名

イ 作業・訓練

- (ア) 生活訓練
ひばり分室の生活を通じて、挨拶、衣類の着脱、食事、排泄等の自立を促した。
- (イ) 歩行訓練
体力維持及び健康増進を目的とし、歩行訓練を実施した。
- (ウ) 環境整備
社会参加を目的とし、秋川ふれあいセンター周辺の植栽や清掃などの美化活動を行った。

ウ 社会化適応事業

- (ア) 体操教室
体操を通して普段使わない筋肉を使い、体力維持と健康の増進を図ることを目的として実施（20回実施）。
- (イ) 音楽教室
音楽を通して、自己表現を養うことを目的として実施（12回実施）。
- (ウ) 美術教室
気持の安定、自己表現を養うことを目的として実施（6回実施）。
- (エ) バスハイク
利用者の社会体験の充実を図ることや、公の場でのマナー等を学習するために実施。
実施日 平成29年11月10日（金）
場 所 しながわ水族館・羽田空港国際ターミナル
- (オ) 外出行事
社会参加を目的として実施（11回実施）
実施日 平成29年4月14日（金）、5月19日（金）、6月16日（金）、
7月14日（金）、8月18日（金）、9月22日（金）、10月26日（木）
12月15日（金）、平成30年1月4日（木）、2月16日（金）、
3月16日（金）
内 容 日の出イオンモールにて買い物や食事、羽村チューリップまつり、しろやまテラスにて食事と館内見学、回転ずしでの食事、昭和記念公園で散策、いちご狩りなど
- (カ) 3施設合同行事
 - a ふれあい会食会
実施日 平成29年11月17日（金）、平成30年3月9日（金）
場 所 ひばり分室
会食を通じて、ボランティアグループさわやか倶楽部との交流を図った。
 - b 3施設合同作品展
実施日 平成30年1月15日（月）～1月22日（月）
場 所 秋川ふれあいセンター ふれあい広場
- (キ) 西多摩ブロック障害者施設連絡会行事
 - a スポーツ交流会
実施日 平成29年9月29日（金）
場 所 秋川体育館
内 容 紅白に分かれ、ハリケーン、玉入れを実施した。
 - b 西多摩ブロック障害者施設連絡会交流会
実施日 平成30年3月2日（金）
場 所 秋川ふれあいセンター ふれあいホール
内 容 音楽ユニット『CHILDHOOD（チャイルドフッド）』によるハンドフルートを鑑賞した。

第2 公益事業（決算 P139）

1 地域包括支援センター事業（五日市はつらつセンター）の運営 （あきる野市からの受託事業）（決算 P144）

あきる野市西部地区を担当する地域包括支援センター事業をあきる野市から受託し、地域住民の健康及び福祉の向上を包括的に進める中核的機関として、地域の高齢者及びその家族が安心して暮らせるよう相談援助業務を中心に事業を実施した。

（1）包括的支援事業等の実施

高齢者はつらつセンターや関係機関及び地域の関係者等との連携を強化し、事業を実施した。

ア 介護予防ケアマネジメント業務

あきる野市西部地区の介護予防把握事業決定者が要介護状態になることを予防するため、必要な援助を行った。

介護予防把握事業決定者数 564 件中、利用勧奨対象者 87 件に働きかけを行った。

イ 総合相談支援業務

あきる野市西部地区における高齢者の相談窓口として、総合相談を受け付け、困難ケースについては、係内で情報を共有化し、チームアプローチを強化するとともに、併せて各関係者とも連携して継続的な支援を行った。

総合相談受付件数 延べ 2,424 件

ウ 権利擁護業務

高齢者はつらつセンター、市の各担当部署及び各関係者と連携を図り、専門的・継続的な視点からあきる野市西部地区の高齢者の権利擁護のため、必要な支援を行った。

（ア）成年後見制度の活用促進 相談者数 16 名に対し、延べ 39 回の相談を受け付けた。

相談者の内、3 件を成年後見制度推進機関につないだ。

（イ）高齢者専門法律相談の実施 実施回数 6 回 相談者数 11 名

（ウ）高齢者虐待への対応 通報のあった人数 15 名 虐待と捉えた人数 9 名
関係者会議の開催 1 回

（エ）困難事例への対応 事例数 11 件 延べ対応回数 36 回
関係者会議の開催 2 回

（オ）消費者被害防止の対応 相談者数 14 名

（カ）その他

①権利擁護関連講座開催 開催回数 3 回、延べ参加者数 77 名

開催日	対象	内容	参加者数
5月19日(金)	市民	成年後見制度基本講座（第1回）	35名
6月16日(金)	市民	成年後見制度応用講座（第2回）	28名
7月14日(金)	市民	成年後見制度連続講座（第3回）	14名

②高齢者虐待防止ネットワーク会議への出席 2 回

③その他、高齢者の権利擁護に関するパンフレットを配布するなど周知を行った。

エ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

介護支援専門員、サービス事業者、民生委員及びふれあい福祉委員等とのネットワークの構築を図るとともに、高齢者はつらつセンターと連携し、介護支援専門員への支援、サポート研修を実施した。

（ア）包括的・継続的なケア体制の構築

保健・医療・福祉等多様な関係機関とのケア体制を構築する会議、連絡会等に参加し、これらの機関とのネットワークづくりに努めた。

・五日市地区民生児童委員協議会との連絡会 5 回

・あきる野市医療・介護地域連携検討委員会等 5 回

- ・あきる野市における地域ぐるみ推進協議体関係会議 2回
 - ・あきる野市生活困窮者担当との情報交換会
 - ・秋川消防署住宅防火防災対策推進会議
 - ・秋川消防署要援護者世帯に対する防火防災診断の同行訪問 2回 8件
 - ・五日市警察署との情報交換会
 - ・西多摩地区地域包括支援センター連絡会 5回
 - ・西多摩医療圏認知症疾患医療・介護連携協議会
 - ・法テラス多摩地方協議会
 - ・デイサービスあすか運営推進会議 2回
 - ・戸倉ビィラ本館運営推進会議
 - ・戸倉ビィラ別館運営推進会議 など
- (イ) 地域における介護支援専門員のネットワークの活用
- ・あきる野市介護事業者連絡協議会及び居宅介護支援事業者部会等への参加 8回
 - ・あきる野市介護事業者連絡協議会等と「介護の日」のイベントを共催実施
 - ・西多摩地区地域包括支援センター連絡会専門職（主任介護支援専門員）連絡会への参加 など
- (ウ) 介護支援専門員からの日常的相談への対応等
- ・介護支援専門員からの相談件数 32件 延べ41回
 - ・サービス担当者会議への参加数 4件 延べ5回
 - ・介護支援専門員への研修企画等の実施
 - ① 第1回 平成29年4月27日（木）
「初めての介護予防サービス・支援計画書の作り方」
参加者数 23名
 - ② 第2回 平成29年8月15日（火）
「介護予防ケアプランを組む際の一連の流れについての説明会」
参加者数 42名
 - ③ 第3回 平成29年10月16日（月）
「医療ニーズの高い要介護者の退院支援を学ぶ」
参加者数 39名
 - ・あきる野市主任介護支援専門員連絡会への出席
- (エ) 支援困難事例等への指導・助言対応等
- ・専門員相談会の実施 12回 相談件数 34件
 - ・困難事例対応 11件 延べ22回
 - ・サービス利用につなげた件数 7件
 - ・困難ケースの事例検討・勉強会の実施
 - ① 第1回 平成29年8月15日（火） 参加者数 42名
 - ② 第2回 平成29年12月15日（金） 参加者数 43名

(2) 任意事業の実施

地域の高齢者が、住みなれた地域でその人らしい生活を継続できるように介護者等に地域の実情に応じた必要な事業を行った。

ア 認知症高齢者見守り事業（認知症サポーター養成講座）

実施回数 9回 合計参加者数498名

開催日	対象等	参加者数
6月23日(金)	増戸中学校 1年生	74名
6月27日(火)	五日市小学校 6年生	73名
9月25日(月)	増戸小学校 6年生	77名
11月 2日(木)	市民	6名
11月 9日(木)	五日市地区ふれあい福祉委員会	85名

開催日	対象等	参加者数
11月16日(木)	西秋留地区ふれあい福祉委員会	42名
平成30年 2月2日(金)	あきる野市職員	18名
3月6日(火)	五日市中学校 3年生	95名
3月12日(月)	げんき応援事業 参加者	28名

イ 認知症家族会への支援

認知症高齢者の家族等へ会を周知するなどの支援を行った。

ウ 介護教室等の実施

(ア) 介護教室 実施回数 9回 (内、主担当3回 7月、10月、平成30年1月)

合計参加人数 241名

開催日	内容	講師	参加者数
6月23日(金)	上手な病院のかかり方	東京西徳洲会病院 職員	22名
7月26日(水)	熱中症予防のための栄養管理について	公立阿伎留医療センター 栄養士	25名
8月25日(金)	糖尿病 ～予防と治療について～	公立阿伎留医療センター 看護師	27名
9月27日(水)	認知症についてのお話し会	認知症家族の集いメンバー	22名
10月27日(金)	腰痛の原因とその予防	あきる野台病院理学療法士	32名
11月22日(水)	在宅介護で役立つ介護技術	ニチイケアセンターあきる野 介護職員	15名
12月15日(金)	認知症について	秋川病院 医師	35名
平成30年 1月24日(水)	遺言・相続について	法テラス多摩法律事務所 弁護士	28名
2月23日(金)	介護保険・施設の話について	小規模多機能型居宅介護 サンライズむつみ橋 職員	35名

(イ) 市民向け介護予防講座等 実施回数 10回 合計参加者数 283名

開催日	対象	内容	参加者数
5月14日(日)	シルバー人材センター 第5地区	介護予防について	33名
5月20日(土)	シルバー人材センター 第6地区	介護予防について	29名
6月13日(火)	あきる野ケアハウス	介護保険制度について	37名
7月4日(火)	仲町自治会	介護保険制度について	37名
7月26日(水)	小和田松寿会	熱中症予防について	27名
9月22日(金)	秋川流域‘学びの会’	介護の現状と地域包括ケア	13名
10月25日(水)	山下健康づくりの会	介護保険を使うには	13名
12月10日(日)	東町健康クラブ	病院でのきき方・伝え方が上手になるポイント	41名
平成30年 3月4日(日)	五日市入野ふれあい福祉委員	認知症について	21名
3月29日(木)	三内自治会	五日市はつらつセンターの業務について	32名

(3) 指定介護予防支援事業及び介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業）における介護予防マネジメント（第1号介護予防支援事業）の実施

指定介護予防支援事業所として、介護保険認定者要支援1及び要支援2の方への介護予防サービス計画書作成し、また、総合事業の対象となった方に、介護予防サービス・支援計画書の作成をして、自立に向けた支援を推進した。

なお、利用者の希望により民間事業者へ委託した。

ア 介護予防支援（介護予防サービス計画書の作成）

- ・新規作成加算取得件数 50件
- ・年間請求件数（東京都国民健康保険団体連合会） 1, 129件
- ・平成30年3月31日現在の担当件数 94件
- ・住宅改修・福祉用具購入のみ支援 4件

イ 介護予防ケアマネジメント（介護予防サービス・支援計画書の作成）

- ・新規作成加算取得件数 19件
- ・年間請求件数（東京都国民健康保険団体連合会） 228件
- ・平成30年3月31日現在の担当件数 38件

ウ 委託事業所及び件数 16事業所、延べ委託件数 445件

(4) その他の事業

ア あきる野市地域包括支援センター運営協議会

あきる野市が開催した、あきる野市地域包括支援センター運営協議会（4回）に出席し、運営状況等を説明した。

イ その他の会議・事業との連携

あきる野市地域包括支援センター連絡会等 12回

ウ 情報管理

個人情報保護規程に基づき、利用者の個人情報保護を行った。

(5) その他

ア 時間外対応件数 206件

イ 苦情処理

- ・五日市はつらつセンター対象 9件
- ・他事業所対象 4件

2 秋川ふれあいセンター施設管理運営事業（あきる野市からの指定管理業務）（決算 P152）

秋川ふれあいセンターが、地域福祉活動の拠点として、快適で利用しやすい施設となるよう管理、運営に努め、グリーンボランティア等の協力により敷地内の花壇づくりといった美化活動を行うとともに、法律等に基づき、センター内の機器・施設の点検、検査、保守等の業務を実施した。

また、施設を安全に利用していただくため、冷暖房機器の修理や消防設備等の修理を行うとともに施設環境の向上、良好な景観の維持のため、周辺道路を含めた清掃活動、樹木の剪定等を定期的に行った。

施設の貸出し実績

施設区分	利用件数 (件)	利用人数 (名)
ふれあいホール	385	21,298
第1会議室	263	1,546
第2会議室	203	1,276
第3会議室	235	1,669
寿の間	295	5,278
備品 (ピアノ・カラオケ)	28	
合計	1,409	31,067

第3 その他の事業

1 東京都共同募金会事業

(1) あきる野地区協力会

東京都共同募金会あきる野地区協力会の事務局を担当し、町内会・自治会、ボーイスカウト及びガールスカウト等の協力により、赤い羽根共同募金運動を実施。

実施期間 平成29年10月1日～31日

募金総額 3,248,732円

(2) あきる野地区配分推薦委員会

東京都共同募金会あきる野地区協力会の事務局を担当し、配分推薦委員会における福祉施設、福祉団体等からの配分金交付に関する申請を審査及びその結果に基づき、東京都共同募金会に地域配分等の推薦を行った。

平成29年度B配分推薦額 (14団体14事業) 2,250,000円

2 日本赤十字社事業

(1) 地区事業

ア 社員 (会員) 増強運動

町内会・自治会等の協力により日本赤十字社社員増強運動を実施した。

実施期間 平成29年5月1日～31日

社資総額 4,581,234円

イ 義援金の受付

(ア) 東日本大震災等義援金受付

平成23年3月11日に発生した東日本大震災被災者への義援金受付及びのために、あきる野市内2箇所 (秋川事務所、五日市事務所) に義援金箱を設置し、日本赤十字社を通して被災地へ送金した。

義援金送金額 1,970円

(イ) 平成29年7月5日からの大雨災害義援金 (九州北部大雨災害義援金) 受付

平成29年7月5日からの九州北部地方における断続的な大雨による被災者への義援金受付のためにあきる野市内2か所 (秋川事務所、五日市事務所) に義援金箱を設置し、日本赤十字社を通して被災地へ送金した。

義援金送金額 117,009円

(2) 救護事業

災害見舞い品給付事業 給付件数 1件

(3) 奉仕団事業

あきる野市赤十字奉仕団 (団員数50名) は、献血奉仕活動 (年2回) と救急法の訓練 (年3回) の開催、あきる野市総合防災訓練等への参加とともに、奉仕団だよりの発行、

日本赤十字社のPR活動及び市内外の各種行事における奉仕活動を行った。

3 あきる野市遺族会事務事業（市の事業を代行）

市内の7支部で組織する、あきる野市遺族会の事務局として、あきる野市と共催で実施する戦没者追悼式（列席者104名）や、国と東京都で行なう戦没者追悼式の実施と参加に係る事務等を行なうとともに、国や東京都、東京都遺族連合会等関係機関との連絡調整に係る事務を行った。

4 チャリティ事業への支援

（1）あきる野市民チャリティゴルフ大会

市民相互の親睦と福祉に貢献することを目的に、社会奉仕団体等を中心に実行委員会が組織され、年2回の大会が開催され、事務局として支援した。

ア 第41回大会

実施日 平成29年4月21日（金）
場 所 東京五日市カントリー倶楽部
参加者数 241名
収益金 507,220円
寄 贈 第41回大会において実行委員会から点字プリンター1台が贈呈された。

イ 第42回大会

実施日 平成29年9月26日（火）
場 所 立川国際カントリー倶楽部
参加者数 256名
収益金 596,499円
実行委員会 第1回 平成29年6月22日（木）
第2回 平成29年9月6日（水）

ウ 第43回大会

実行委員会 第1回 平成29年12月6日（水）
第2回 平成30年3月27日（火）

（2）第22回福祉バザー

町内会・自治会、ふれあい福祉委員会、ボランティア団体等で実行委員会が組織され、その収益金を社協へ寄付し、地域福祉に寄与することを目的とした福祉バザーを支援した。

ア 五日市会場

日 時 平成29年10月14日（土）午前9時から 搬入・値付け
10月15日（日）午前10時から午後3時 販売・片付け
会 場 五日市会館
売上金額 1,578,857円
提供点数 7,456点
協力者数 14日 219名、15日 269名 合計488名
実行委員会 平成29年8月29日（火）
売場役員会議 平成29年10月3日（火）

イ 秋川会場

日 時 平成29年10月21日（土）午前9時から 搬入・値付け
10月22日（日）午前10時から午後3時 販売・片付け
会 場 秋川ふれあいセンター
売上金額 1,508,882円

提供点数 8,612点

協力者数 21日 289名、22日 358名 合計647名

実行委員会 平成29年8月31日(木)

売場役員会議 平成29年10月5日(木)